

## 日ASEAN学生会議 共同声明の骨子

2009年11月13～19日

1. ASEAN共同体の実現に対する日本の支援に感謝、また21世紀東アジア青少年大交流計画（JENESYS Programme）を評価。
  2. ASEANと日本のパートナーシップ推進における青少年の役割
    - (1) インターネット等による情報共有等を通じ、青少年の環境問題への関心を促す。
    - (2) 青少年一人一人が環境問題の解決に貢献する活動を開始。
    - (3) ASEAN域内開発に貢献する青少年中心の組織結成を奨励。
    - (4) 先進国と発展途上国間の学生交流プログラムへの参加。援助を必要とする国のための人道支援ボランティアグループの結成。
  3. ASEAN各国及び日本の政府首脳への提言
    - (1) 環境
      - (イ) 一般市民の環境に対する意識向上を支援、環境教育を学校のカリキュラムに採用。
      - (ロ) ASEAN及び東アジア地域における環境問題への取組のための国際協力を強化。
      - (ハ) 気候変動への対応として、自然災害の被害からの迅速な復旧ならびに災害予知及び早期警戒のための情報共有メカニズムへ資金を提供。
    - (ニ) 環境に優しい産業へのインセンティブ付与など、持続可能な発展のための政策を追求。
  - (2) 政治・経済
    - (イ) 農業分野の能力を向上するため、日本の農業技術をASEANへ移転し標準化する。
    - (ロ) 各国の投資環境や投資プロセスに関する情報センター創設を通じ、ASEANに対する投資を増加。
    - (ハ) 奨学金、インターンシップ及び研修制度等を創設し、競争力のある人材の育成を奨励。
  - (3) 地域アイデンティティ
    - (イ) 効率的で透明性のある電子政府化を促進し、グッドガバナンスを促進する。
    - (ロ) 青少年と政府間のコミュニケーションチャネルの構築。
    - (ハ) 東アジア研究の学位プログラム及びカリキュラムの開発、東アジアの大学間の共同研究、「東アジアの日」の創設、スポーツ交流及び映画、演劇、音楽等の文化交流等を通じ、東アジア人としての意識を向上。
4. この共同声明をベトナムで開催される第13回日ASEAN首脳会議へ提出する。